

Domaine Benedetti

Dionyさんのコンサルタントになってから初めて選んだAOC Cotes du Rhone。
イタリアから渡って来たお爺様がこの地で10Haの畑で葡萄栽培を始めました。

その時代は共同組合に葡萄を売っておりましたが、皆が無農薬の時代でした。
お父様の代に代わり、2haだけ残し他のワイナリーで働く事を選びました。
何故なら世の中が化学肥料が当たり前になり、無農薬を続けるのが大変になったからです。農業の形態が変わったのです。

Christienはこの2Haだけはお爺様の時代のように無農薬に戻す事から始めました。
そして最初に5.5haを買い足し無農薬ワインを造り始めました。2001年の事です。
周りは無農薬がないなか、たった1人で始めたのです。

2007年に息子さんも会社に入り、ワイン造りを手伝い、少しずつ少しずつ買い増し、今では26Haの大きな生産者になりました。
基本的にワイン造りの責任者はお父様のクリスチャン、そしてニコラは畑を朝から晩まで守っていました。

2010年からニコラ氏がワイン造りも手伝いますが、日本に輸入し始めた頃はお父様のセバスチャンが責任者でした。
今、お父様は引退し、26haもの畑は息子のニコラ氏が無農薬で守っています。
3haは白、残りは赤。ローヌの品種は全て揃っています。

AOCでは ①Chateau neuf du Papeが3.5Ha ②Cote du Rhoneが17Ha ③Vin de Franceが5.5Haです。

ニコラが責任者としてよりナチュラルな醸造になり、その味わいはどんどん向上しています。そのナチュラルの赤はお陰様で大好評、仏蘭西でも注文が増え、100%SO2無しのワインになりました。そして念願のナチュラルの白が誕生しました。

(2024.3.18 第6回目訪問)

① Mere Nature Blanc 2023 IGP Vacluse 定価2,600円

ピクプル30%、グルナッシュブラン40%、ブールブルーラン30%を別々に収穫、プレス、コンクリートタンクで発酵。第一次発酵が終わった2023年10月にブレンドして熟成させ、2024年3月11日に瓶詰。

最初から最後まで一切so2を入れてない「ド」ナチュラルです。

生産量1700本しかありませんが、瓶詰め直後の試飲だったので、何とかMaxの600本を抑える事が出来ました。

無農薬でしたが今ではビオディナミに変え、出来るだけ全部のワインにSO2を使わない方向に進んでおります。正式に一番認証の難しいヴァン・メード・ナチュラル(黒のマーク)を取得しました

👏 勿論ラベルにもそれを瓶に貼っております。

この価格帯では最高のコスパワインです。アルコール度数12.49度

